

## ベトナム政府預金 国庫局による商業銀行預金

水野兼悟

ベトナムではここ数年、税収が堅調に増える一方で、政府開発援助（ODA）を含む公共工事の進捗が遅れ気味で、またその支払も遅延することがある結果、国庫預金残高が急増している。かつ、その大半を国庫局は商業銀行に預金してきた。本稿では、国庫局による商業銀行預金を概観し、その影響と課題について考察する。

### 国庫預金制度

国家財政法および関連規制に基づき、財政部（MOF）国庫局が国庫金を管理している（表1）。ベトナムの国庫預金制度の特徴としては、次の3点が挙げられる。

第1に、中央銀行であるベトナム国家銀行（SBV）だけでなく、商業銀行への預金も認められている<sup>注1</sup>。政令では、国庫局による預金先の選定基準として、安全性、流動性ととも高金利を含めている。

第2に、商業銀行だけでなく、

表1 国庫預金の関連機関と法規制

預金者	財政部国庫局
預金先	ベトナム国家銀行、商業銀行
法規制	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 国家財政法（2015年改正）</li> <li>• 国家銀行法（2010年改正）</li> <li>• 国庫金政令（Decree 24/2016/ND-CP）</li> <li>• 国庫金通達（Circular 314/2016/TT-BTC）</li> <li>• 国庫預金通達（Circular 58/2019/TT-BTC）</li> </ul>

出所）関連法規制より作成

SBVも国庫口座に金利を付与している。政令では、SBVは国庫局に対して、商業銀行によるSBV預金と同率以上の金利を提供すると規定している。また、商業銀行が国庫局に提供する金利は、両者の合意に基づくとしている。

第3に、国庫局は商業銀行で3カ月以内の定期預金を組むことが認められている。

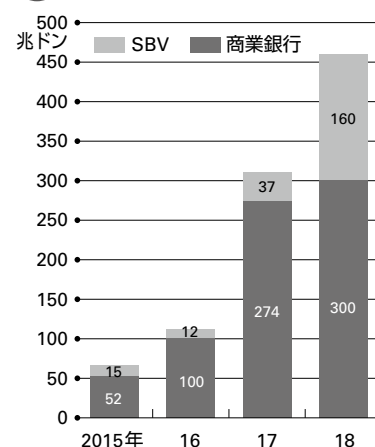
### 国庫預金残高

2018年末の国庫預金残高は対GDP比で8.3%<sup>注2</sup>であり、約459兆

ドンと推計される（図1）<sup>注3</sup>。このうち、商業銀行には18年末で約300兆ドンが預金されている（表2）<sup>注4</sup>。よって、残る約160兆ドンがSBVに預金されていると推計される<sup>注5</sup>。

国庫局が預金している商業銀行は18年末で9行あるが、残高は4大銀行<sup>注6</sup>に集中している。9行の総負債に占める国庫預金残高

図1 国庫預金残高と預金先



注) 1兆ドン未満四捨五入  
出所) IMF、各行単体財務諸表より作成

表2 商業銀行における国庫預金（2018年末）

単位：兆ドン（1兆ドン未満四捨五入）

商業銀行		国庫預金				総負債	
		ドン		外貨	計	国庫比率	
		うち定期					
ベトナム投資発展銀行	BID	92	41	2	94	1,229	7.7%
ベトナム外商銀行	VCB	77	21	10	87	1,011	8.6%
ベトナム工商銀行	CTG	59		0	59	1,090	5.4%
ベトナム農業農村発展銀行	AGB	49		0	49	1,225	4.0%
軍隊銀行	MBB	3			3	320	0.8%
サイゴンハノイ銀行	SHB	2	2		2	307	0.7%
ベトナム技商銀行	TCB	2	2		2	269	0.7%
ベトナム興旺銀行	VPB	2	2		2	244	0.8%
聯越郵電銀行	LVP	2	2		2	165	1.2%
計		288		12	300	5,859	5.1%

注) CTG、AGB、MBBの3行はドン預金の内数を非公表出所) 各行単体財務諸表より作成

の比率は、平均で約5.1%である。これら9行、特に4大銀行にとっては、国庫局が最大の預金者となっていると推察される。

幾つかの商業銀行は国庫への定期金利を公表しており、2カ月定期で年利4%くらいである。普通金利は法人向けと同水準で1%未満と推察される。

### 影響と課題

国庫預金が多数の銀行口座に分散しているため、資金管理と会計処理がむしろ煩雑で、国庫金の融通性が落ちると同時に、各口座に必要以上に待機資金が残ってきたと考えられる。国家会計検査院の指摘を受け、2019年11月から非定期口座の残高は日々、商業銀

行からSBVに自動送金することとなった。

また、国庫局が銀行セクターに対して多額の流動性を提供することで、SBVによる公開市場操作など金融政策の効果を下げている懸念がある。国債の回転率が低い一因にもなっていると考えられ、市場に信頼される長期金利の形成を阻害している<sup>7)</sup>。

本質的には、そもそも国庫局は借入金融<sup>8)</sup>でドンを調達しており、逆ざやとなっていることが課題である。直近の公的債務統計<sup>9)</sup>によると、2017年央の対内政府債務残高は約1487兆ドン<sup>10)</sup>、同年の同利払いは約89兆ドンであったから、平均で約6.0%の金利を支払った計算になる。これは、同

年に国庫局が受けとった預金金利の数倍の水準と推察される。17年から国庫局は国債の発行額を年間160~170兆ドンに抑制しているが、それでも対内政府債務残高は増加している。

国庫統一の原則を導入し、商業銀行での定期預金を廃止し、SBVで国庫金を集中管理することが、次なる改善の要となろう。

### 注

- 1 国家銀行法では、国庫局はSBVに口座を開設し、SBV支店のない地方行政区ではSBVの規定に従うとしている
- 2 IMF 4条協議報告書、2019年7月
- 3 国庫局は数値を非公表
- 4 政府による商業銀行経由での政策融資にかかわる借入残高を含まない
- 5 SBVは数値を非公表
- 6 表2のBID、VCB、CTG、AGB
- 7 ベトナムでは社債クーポンの設定指標として4大銀行の金利が用いられる
- 8 国債発行や社会保険基金からの借入など
- 9 MOF, "Public Debt Bulletin 2013-2017," Nov 2018
- 10 (16年末残高+17年末残高)÷2

水野兼悟（みずのけんご）

野村総合研究所（NRI）グローバルインフラコンサルティング部上席コンサルタント